

ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」
 「土と人情」に囲まれた。ナナミ
 ちゃんの「私、土の子」奮闘記

スランの様な山野草アマ
 ドコロとハナ
 05.06撮影



目次

- 1 畑は夏野菜へ 1
- 2 「ナナミちゃんのお宿」は? 1
- 3 庭畑に苗植え 2
- 4 原木キノコの管理 2
- 5 五月のお味 2
- 6 チョコッと骨董話し 2

ハイライト

5月6日「立夏りっか」しだいに夏めいてくる頃のこと。春分と夏至のちょうど中間に位置し、この日から立秋の前日までが立夏とされる。

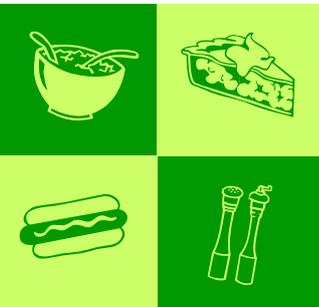
「夏立つ」「夏来る」との言い方もある。似たような言葉に初夏と孟夏があるが、前者は漠然と夏の初めをさしたもので、後者は夏の初めの月、すなわち旧暦の4月を意味している。



04.28霜除けネットをしていたが、ズッキーニは葉がダメに!!

九州では麦が穂を出し、北海道では桜が満開で、ジャガイモや豆の種蒔きが始められる。

カカのジャガイモ植えは「春分の日」を目安に、天気予報などを見て判断するが、今年は3月25日に植付けしたが、4月10日に雪が降り積もり!! 更に28日には遅霜が降り!! 発芽したジャガイモに急ぎ霜除けシートや土を被せたりと対策に大わらわでしたが、ズッキーニなどは4本も葉が霜焼けしてしまいました。



1 畑は夏野菜へ

冬野菜は畑にほとんど無くなり、夏野菜の種を蒔き苗を植えたりと、畑は夏への切り替え中。もったいないと冬野菜を抜かずにいると、切り替えが遅れ夏野菜が残っているのに冬が来てしまい、結局はダメにしてしまいます。収穫のサイクルを季節の節目に合わせて暮らしています。



05.09ナナミちゃんのお宿前の冬野菜を、半分収穫して抜き、小松菜と菜花を少し残して、トマト苗を植える畝を作り。残した野菜を収穫後に全てトマト畝にします。雨除けフレームも立てながら。



↑お野菜会員への宅配2カ所、小松菜・ホウレン草・三つ葉・山菜天ぷらセット・チンゲン菜・アスパラ・ブロッコリー・オカヒジキ・サニーレタス・春菊・スナップエンドウ・水菜・長ネギなどを発送。



チンゲン菜に小松菜など冬野菜を半分抜き、←管理機で耕し、←土の里や肥料をほどこし、カカがクワで土に肥料を鋤き込み、→マルチを張り、買ったトマト苗とカカが種から育てたトマト苗を植えた。水遣り中



2 「ナナミちゃんのお宿」は?

↓庭の花で食事処のテーブルフラワーを。カカの日に贈る言葉は「ありがとう」

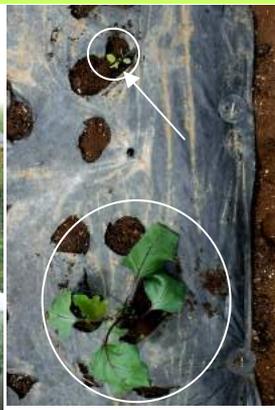


五月上旬は千客万来、ありがたいやら忙しく。

①05.02ランチ、ヤマツツジ蕾とガマズミの白花。②05.04宿泊、開花したヤマツツジ。
 ③05.05宿泊、薄紫のミヤコワスレとアジサイに似た満開のオオテマリ。④05.07ランチ、ミヤコワスレとヤマツツジ。
 ⑤05.11宿泊、アヤメと白花のハタケシラ。→05.13にもランチがあり、農事通信も作成で大忙し。



3 庭畑に苗植え



ナナミちゃんのお宿前の畑や、母屋前の畑では花の咲いた冬野菜を抜き、小さな管理機で狭い畝を耕し、ポットに種を蒔いて育てた苗を植えています。だんだん苗を植える場所が無くなって「こんな所までに!」・・・



↑大きい円内は買ったナス苗、小さな円はカカが種蒔きしたナス苗。違い過ぎ!!

↑05.06絹サヤの花咲く庭畑、狭い畝を耕しピーマン苗を植えた。

狭い所までゴーヤ苗植え

↑05.01ナナミちゃんのお宿前でナス苗植え、種蒔きをして育てた小玉スイカも植えた。

→ポリバケツに入れた小玉スイカ苗、カカの自作苗は小さいが元気に育て欲しい。



4 原木キノコの管理



↑05.06雨水タンクの水で、乾燥しないようキノコ原木にバケツで散水、雨の降らない日は毎日。ノ芽の出た原木椎茸を育成室運び日差しで加温 →コブシよりデカ!!



←05.01今年、駒菌を打込んだ原木の平茸と椎茸、シート開けて散水をして、湿気を保ち菌糸の繁殖をうながす大事な作業。



5 五月のお味



五月も初旬を過ぎれば山菜の季節も終り。これからはフキや茗荷竹に真竹筍の季節に、これらも旬の期間は短く、短いからこそ苦味渋味旨味などにひかれてしまいます。



↑05.06山椒の若葉と黄色の花を摘み。



↑食べ頃に育った初フキの中に入り、食べごろを探すカカ。まず水煮をしてアク抜き後に一煮で味付けをし汁気を飛ばせば出来上がりノフキの佃煮キャラブキの出来上がり、旨い!!



ノ少し育ち過ぎた畑のサンショ若葉と原木椎茸をコトコト煮て、→サンショの香り立ち食欲も!! 原木椎茸に味がしみれば出来上がり「木の芽椎茸の佃煮」冷奴やアツアツご飯にのせりゃコリゃ旨い!!



6 チョコッと骨董話し



↑小学生習字道具の水滴。←焼き菓子のような陶肌、スッポリ!! 手のひらに収まる水滴。↓銘が彫ってある

須玉町の「アンティーク冬花」で購入した水滴。水滴は骨董品から小学生の教材まで色々、小さく可愛い物が多く、飾るのに場所を取らず収集が楽しい品ですヨ。

